

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 6 部門第 3 区分
 【発行日】平成 17 年 8 月 25 日 (2005.8.25)

【公開番号】特開 2002-215346 (P2002-215346A)
 【公開日】平成 14 年 8 月 2 日 (2002.8.2)
 【出願番号】特願 2001-12906 (P2001-12906)
 【国際特許分類第 7 版】

G 0 6 F 3/12

B 4 1 J 29/00

B 4 1 J 29/38

【F I】

G 0 6 F 3/12 A

G 0 6 F 3/12 D

G 0 6 F 3/12 M

B 4 1 J 29/38 Z

B 4 1 J 29/00 Z

【手続補正書】

【提出日】平成 17 年 2 月 23 日 (2005.2.23)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

複数のプリンタ装置と、

前記複数のプリンタ装置へ印刷要求を行う複数のクライアント装置と、

利用者毎に前記プリンタ装置の使用可能な機能を登録し、前記プリンタ装置の使用を許可するチケットを発行する印刷制限サーバと、を有し、

前記印刷制限サーバは、印刷制限情報としてプリンタ装置の印刷機能毎に登録されたユーザ ID リストを保持し、前記クライアント装置から送信されるユーザ ID と印刷に必要なプリンタ装置の機能とを含む印刷要求に対して、その要求されたプリンタ装置の機能に関する前記ユーザ ID リストに前記ユーザ ID が登録されていた場合に、前記チケットを生成して要求元の前記クライアント装置に返送し、

前記クライアント装置は、前記チケットを含む印刷データを前記プリンタ装置に転送し、

前記プリンタ装置は、受信した印刷データに前記チケットが含まれている場合に印刷を実行することを特徴とする印刷システム。

【請求項 2】

前記印刷制限サーバは、前記チケットを暗号化した状態で前記クライアント装置に返送し、前記プリンタ装置は、印刷データと共に転送された、前記暗号化されたチケットを復号化して前記クライアント装置からの印刷要求の正当性を確認することを特徴とする請求項 1 記載の印刷システム。

【請求項 3】

前記印刷制限サーバは、乱数を発生する機能を有し、前記チケットの識別番号を乱数で生成することを特徴とする請求項 1 または 2 記載の印刷システム。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】 0 0 1 5

【補正方法】 変更

【補正の内容】

【 0 0 1 5 】

【課題を解決するための手段】

係る目的を達成するために請求項 1 記載の発明は、複数のプリンタ装置と、複数のプリンタ装置へ印刷要求を行う複数のクライアント装置と、利用者毎にプリンタ装置の使用可能な機能を登録し、プリンタ装置の使用を許可するチケットを発行する印刷制限サーバと、を有し、印刷制限サーバは、印刷制限情報としてプリンタ装置の印刷機能毎に登録されたユーザ ID リストを保持し、クライアント装置から送信されるユーザ ID と印刷に必要なプリンタ装置の機能とを含む印刷要求に対して、その要求されたプリンタ装置の機能に関するユーザ ID リストにユーザ ID が登録されていた場合に、チケットを生成して要求元のクライアント装置に返送し、クライアント装置は、チケットを含む印刷データをプリンタ装置に転送し、プリンタ装置は、受信した印刷データにチケットが含まれている場合に限って、印刷を実行することを特徴とする。